

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:国際公共政策研究科

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、全世界で実施する英語による教養試験「ブルームバーグ・アプティチュード・テスト」を日本国内で他に先駆けて実施したほか、平成26年2月にグローニンゲン大学人文学部との間で、本学の新たなガイドラインの下での最初のダブルディグリー協定を交わし、修士課程の学生の受入れと派遣を実施する仕組みを確立するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、「頭脳循環」事業による南アフリカの大学との国際共同研究と若手研究者の育成事業の推進、日蘭二国間研究推進の補助金の獲得による、オランダのライデン大学、グローニンゲン大学、クリンゲンタル研究所との「人間の安全保障」に関する国際共同研究の実施など、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、「平和構築と人間の安全保障」といった大きなテーマのもと、複数の事業を有機的・体系的に結びつけた研究事業を実施し、研究の相乗効果を図るなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、大阪府商工労働部と包括連携協定を、兵庫高校及び天王寺高校と国際問題に関する教育連携協定を締結するなど、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、民間財団・企業からの寄附科目を運営し、海外の大学・研究機関・政府との連携セミナーなどを一般公開で多数回開催した。国際交流基金関西国際センターの要請による途上国からの研修生向け日本理解講座、大阪国際交流センター、大学コンソーシアム大阪等の要請による社会人、他大学生、高校生向け国際理解講座等も実施するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、全世界で実施する英語による教養試験「ブルームバーグ・アプティチュード・テスト」の日本国内で他に先駆けての実施、グローニンゲン大学人文学部との間でのダブルディグリー協定の締結と実施体制の構築など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>